

情報保障:要約筆記・磁気ループ

本セミナーを通じて、岩手県の子どもたちのためにどのような聴覚スクリーニングが必要かについて皆様と一緒に考えて行くことができれば、と思っています。

難聴児のことばの発達は、児の将来に影響を与える大きなファクターの一つです。新生児聴覚スクリーニング検査は難聴の早期発見を通じて、子どもたちのより良いことばの発達の助けになることが知られています。しかし、同時に聴覚スクリーニング検査が真に子どもたちの力になるためには、早期療育、つまり早期からの教育的アプローチが必須であることから、様々な専門家の協力が欠かせないとも言われています。今回の公開講座では、早くから病院・行政・教育・療育施設とともに新生児聴覚スクリーニング事業に取り組んでこられた先生方にそれぞれの地域での活動についてご講演いただきます。

もっと知ろう。

新生児

難聴児早期発見から療育までのシステム



聴覚スクリーニング検査

2015年
9月13日(日)
10:50~14:30
(開場・受付開始10:00)

会場
岩手県医師会館 4階

プログラム

「総合司会」岩手医科大学 臨床遺伝学科 教授 福島明宗先生

10:50~ ご挨拶

岩手医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 佐藤 宏昭先生

11:00~ セミナー1

「岡山県での取り組み - 保健師との連携と補聴器・人工内耳 -」

医療法人啓佑会 新倉敷耳鼻咽喉科クリニック KIDS*FIRST 院長 福島 邦博先生

休憩

13:00~ セミナー2

「秋田県での取り組み - 教育との連携と手話 -」

秋田県立リハビリテーション・精神医療センター 機能訓練部長 中澤 操 先生

(中通総合病院 小児難聴外来担当)

14:00~ 総合ディスカッション

話題提供「東北6県の現状とこれから」

岩手医科大学 耳鼻咽喉科・臨床遺伝学科

小林 有美子先生

14:30~ 閉会挨拶

岩手医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 佐藤 宏昭先生

ご連絡・お申し込み先

岩手医科大学医学部臨床遺伝学科
FAX:019-907-3771 E-mail:iwate.nhs@gmail.com

公開
セミナー
参加無料

主催:岩手医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 岩手医科大学臨床遺伝学科

後援:岩手県・盛岡市・岩手県医師会・盛岡市医師会・岩手県産婦人科医会・岩手産科婦人科学会・日本耳鼻咽喉科学会岩手県地方部会・

岩手県小児科医会・盛岡市医師会小児科医会 ※日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。

協賛:メドエルジャパン(株)

FAX:019-907-3771

岩手医科大学医学部臨床遺伝学科

新生児

—難聴児早期発見から療育までのシステム—

聴覚スクリーニング検査

参加申込書

※当日参加も可能ですが、会場設営の都合上ご返送ください。

代表者名		
参加人数	大人	人
	小人	人
(医療機関もしくは教育機関に御所属の方はご記入ください。)		
御所属		
御住所	都道 府県	市区 町村
(予定等が変更になった場合にお知らせいたします。)		
御連絡先	TEL/FAX	E-mail
(どちらかを○で囲んでください。)		
託児	託児を希望する	託児を希望しない
お名前	歳 男・女	歳 男・女

以下のアンケートにご記入ください。

- ①補聴器を装用されていますか？ (いずれかに○を付けてください。)
- はい いいえ
- ②人工内耳を装用されていますか？ (いずれかに○を付けてください。)
- はい いいえ
- ③この講演会は何をご覧になってお知りになりましたか？ (具体的にご記入ください。)

情報保障に関して

当日は、要約筆記、磁気誘導ループを設置しますので、聞こえない方も安心してご参加ください。

要約筆記

手話がわからない聴覚障害者のためにパソコンやOHP、OHCを使用して、話されている内容をスクリーンに投影して知らせるコミュニケーション補助手段です。

磁気誘導ループ

補聴器のスイッチを「T」または「MT」に切り替えることにより、マイクを通した発言者の声が直接補聴器に入るシステムです。雑音に煩わされることなく聞くことができる装置です。

岩手医師会館 岩手県盛岡市菜園2丁目8-20

会場までのアクセス

盛岡駅よりタクシー5分、徒歩15分

バス：盛岡駅東口 松園バスターミナル行「柳新道」下車5分



ご協力ありがとうございました。